平成22年度第126回日商対策

答案用紙

2 級

(午後1時30分開始 制限時間 2時間)

177	ᄄᄉ	VI.	

氏名 生年月日 昭・平 . . .

平成 22 年度 ラストスパート模試・第1予想 第 126 回対策 答案用紙

2 級 (

		វ木	ᄴ	加利	
	第 1 問				
_					

X (ココヲトジル) X

商業簿記

第1問(20点)

				仕			訳						
	借	方	科	B	金	額	貸	方	科	目	金	額	
1													
2													
3													
4													
5													

	採	点	欄	
第2問				

平成 22 年度 ラストスパート模試・第1予想

第 126 回対策 答案用紙

2 級 ②

商	業	簿	記

|--|

氏名

生年月日 昭・平 .

(ココヲトジル)

 \times

第2問(20点)

(1)

仕 訳 日 計 表 平成22年7月1日 51 定科 借 方 元丁 元丁 現 金 当 金 形 金 仮 金 地 形 金 未売 払 息 土 地 売 却

(2)

総 勘 定 元 帳 当 座 預 金

											3		
平成	22年	摘			要	仕丁	借	方	貸	方	借/貸	残	高
7	1	前	月	繰	越	\	3	05,000			借	3	05,000
							胃 掛	全					10

平成	22年	摘			要	仕丁	借	方	貸	方	借/貸	残	高
7	1	前	月	繰	越	√			4	36,000	貸	4	36,000

得 意 先 元 帳

静岡商店

得1

平成	22年	摘			要	仕丁	借	方	貸	方	借/貸	残	高
7	1	前	月	繰	越	√	16	65,000			借]	165,000
	T	[·											

長野商店

得2

平成	22年	摘			要	仕丁	借	方	貸	方	借/貸	残	高
7	1	前	月	繰	越	√	2	76,000			借	2	76,000
	1												

山梨商店

得3

平成	22 年	摘			要	仕丁	借	方	貸	方	借/貸	残	高
7	1	前	月	繰	越	√	1.	50,000			借	1	50,000

受験番号

 氏名

 生年月日 昭・平 . . .

平成 22 年度 ラストスパート模試・第1予想 第 126 回対策 答案用紙

2 級 ③

3

第 3 問

採点欄

X (ココヲトジル) X

商業簿記

筜	2	睭	(20)	占)
弗	J	回	(20	\mathbb{H}

	損益	計算書	<u> </u>		
自平成21	年4月1	日 至平成22	年3月	31日	(単位:円)
I 売 上 高				()
Ⅱ 売 上 原 価					
1. 期首商品棚卸高	()		
2. 当期商品仕入高	()		
合 計	()		
3. 期末商品棚卸高	()		
差引	()		
4. 棚 卸 減 耗 費	()		
5. 商品評価損	()	()
()				()
Ⅲ 販売費及び一般管理費					
1. 給 料		363,000			
2. 保 険 料	()		
3. 支 払 地 代		227,000			
4. 水 道 光 熱 費		115,000			
5.(()		
6. 修繕引当金繰入	()		
7. のれん償却額	()	()
()	-			()
IV 営業外収益					
1. 受 取 利 息	()		
2. 有価証券利息		3,500			
3. 受取配当金		7,500			
4. 有価証券評価益	()	()
V 営業外費用	-				
1. 社 債 利 息	()		
2.()償却	()	()
()			<u></u>	()
VI 特 別 利 益					
1. 償却債権取立益	()		
2. 貸倒引当金戻入	()		
3. 修繕引当金戻入	()	()
VII 特別損失				`	,
1. 固定資産除却損				()
税引前当期純利益)
法人税、住民税及び事業税				()

採 点 欄 第4問 第5問

平成22年度 ラストスパート模試・第1予想 第126回対策答案用紙

受験番号			_
氏名			
生年月日	昭•平		
×	(ココヲト:	ジル)	

簿 記

第4問(20点)

間1

製造間接費	(単位:円)			
製造	部門		補助部門	
切削部門	組立部門	材料倉庫部門	修繕部門	事務部門

合 計 摘 要 門 部門費計 12,500,000 1,200,000 4,390,000 5,260,000 1,050,000 600,000 材料倉庫部門費 修繕部門費 事務部門費 製造部門費計

HH	
1111	I /

組立部門 予定配賦率 円/時

		製造間接費	(組)	立部 [門)				(単位:円)
実際発生額		512,500	予	定	配	賦	額	()
製造部門費配賦差異	()	_						
	()						()

間3

補助部門費の配賦を相互配賦法で行った場合、すべての配賦を終えた後の切削部門費は、直接配賦法で行)円大きくなる。 った場合より(

第5問(20点)

問1		円	
	直接材料費総差異		()円
	材料価格差異	()円	
	材料数量差異	()円	
	直接労務費総差異		()円
問2	労働賃率差異	()円	
II <u>/</u>	労働時間差異	()円	
	製造間接費総差異		()円
	予 算 差 異	()円	
	能率差異	()円	
	操業度差異	()円	
問3		差異が【	】円変化する。

(注)問1と問2は不利な差異に△を付けること。